



碧南ロータリークラブ週報

第3172回例会 令和8年7月29日(水)

- 会長 杉浦 栄次
- 幹事 岡島 晋一
- 会場監督(SAA) 石川 鋼逸

2026-2027 年度
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 長田康弘・石川昌樹・三木信幸

**CREATE
LASTING
IMPACT**
持続可能な
インパクトを
生み出そう

●斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

●本日のお弁当

大正館

会 長 挨拶

失礼致します。

本日も例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。
26 日が土用の丑だったということで、今日は大正館さん
にご配慮いただきまして、うな井をご用意いただきました。し
かも肝焼きまで入っていたということで、感動致しました。大変
美味しくいただきました。ありがとうございました。

さて、昨日は日本に大変なことが起きまして、熊本で非常に大きな地震がございました。
「令和 8 年熊本地震」という名前もついたということでありますけれども、被災されました
皆様には心からお見舞いを申し上げ、1 日も早い復興をお祈りするところでございます。

ロータリークラブの会長 LINE でもいろいろと情報が流れておりまして、地区も動いてい
るということでございます。また地区から義援金等の要請も来るかと思いますので、その際
にはぜひ会員の皆様にご協力いただきますよう、よろしくお願いしたいと思います。

先週は非常に猛暑日が続きまして、東海地区も猛暑でした。そして、週が変わって少し下が
ったかなと思っておりまして、昨日はゲリラ雷雨ということで大変なお天気になりました。
今日からは少し暑さがぶり返すということでございますので、皆様、お体にはご自愛いた
だきまして、ご無理のないようにしていただけたらと思います。そんなところもありまして、
本日はオフィスカジュアルで失礼をさせていただきます。皆様も暑さ対策の中で、ご
自由にお選びいただければと思います。



杉浦栄次会長

今日はコンサルからの受け売りのような話なので、上手にお伝えできるかどうかわかりませんが、少しでも参考になればということで、ちょっとお話しさせていただきます。

「ヨワバ、ジョローガイの時代」というお話でございまして、これは誰が話をしていたかという、バブルが崩壊して、日本が不景気のどん底にあった 30 年ぐらい前にタナベ経営の田辺昇一さんという方がよく講演会でお話しされていた言葉だそうです。もともとは古いことわざで、「ヨワバ」というのは弱い馬、「ジョローガイ」というのは女郎を買うということだったようなのですが、その意味は弱い馬が道草を食うように力のないものほど本業以外のことに手を出して失敗するということわざだったそうです。

それを語呂合わせが上手な方だったようで、不景気のどん底だった時代を乗り切るためには、ポイントは「ヨワバ、ジョローガイ」だということで、しかも漢字ではなくて、カタカナで説明されていたそうです。内容は何かというと、「ヨ」はよそ者、「ワ」は若者、「バ」は馬鹿者、「ジョ」は女性、「ロウ」は老人、「ガイ」は外国人ということだそうです。なので、亡国の危機を救うのはよそ者、若者、馬鹿者、女性、老人、外国人で、こういった人たちが世の中を変えていってくれるというような内容だったそうです。

要は何が大事かということ、危機を突破するためには「陋習（ろうしゅう）」、ちょっと難しい字なんですけれども、古い時代遅れの習わしを捨てなさい、固定観念を捨てなさい、と説いているということだそうです。

現代をバブル崩壊の 30 年前と比較をしましても、戦争は終わりませんし、災害は増えるばかりですし、異常気象は酷くなりますし、人口減少など、本当の意味で亡国の危機なのかもしれないというようにも感じております。

「VUCA (ブーカ) の時代」とも言われています。VUCA というのは、Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性) を表しているそうです。なので、未来の予測がとても難しくて先が見えない社会、それが現代だということなのかなと思います。だからこそ、「ヨワバ、ジョローガイ」という考え方は現代に合ってくるのかもしれないので、参考になればと思います。

本日はその「よそ者」の一例を少しお話しさせていただきます。セグメントされた業界はコソコソと地道な血の滲むような努力を積み重ねることで、不可能を可能にして、理不尽な要求を受け入れて、それを超える技術・サービスを開発することで発展してきました。業界の中では熾烈な競争を繰り広げ、切磋琢磨しつつも、年功や業歴の序列を尊重し、結束して業界を守り抜いてきたのです。

結果的に外部から見れば、高い壁で守られた平和な世界に見えます。そして、井の中の蛙大海を知らずということになります。そこに大きな環境変化が起きます。地上戦の守りは完璧ですが、空は全くの無防備です。思いもかけないところから侵略されると、なす術がありません。我々の業界も守られたような業界にありますので、いわゆる他業種から参入されたりすると、一気にピンチになったりすることがあると思っております。

戦国時代の教訓を踏まえ、鎖国を国是として、戦いのない平和で洗練された文化を誇った江戸時代は 250 年間続きました。その間に世界は産業革命が進み、ランドパワーの時代からシーパワーの時代が変わっていました。船の動力は風力から蒸気機関に進化しました。

浦賀湾にペリーがサスケハナ号を旗艦として、4 隻の黒船を率いて来航して大砲を撃った時、江戸時代の皆さんは「泰平の眠りを覚ます上喜撰 たった四杯で夜も眠れず」ということで、日本中が大騒ぎになったということでございます。

翌年にはポーハタン号で再来しまして、捕鯨船の避難地、水や食料の補給の基地、中国貿易の中継基地を求めまして、不平等条約の締結をさせられました。これはまさに歴史が示すよそ者の事例でございます。因みにこのポーハタン号に海外を知りたいという一心で国禁を犯して乗船を試みて、処刑されたのが吉田松陰でございます。

産業に目を転じてみますと、戦後の復興のブームで住宅が圧倒的に不足していた時代、しかし、住宅を建築するにも木材の資材が不足していました。日本の住宅建築は古来より現場で木材を加工して、自由自在に建築する在来工法で、大工職人の腕に依存をしていました。天候にも大工の力量にも左右されますので、工期も半年以上と長くなります。しかも、台風に弱い。

1950 年に関西を直撃したジェーン台風は、多くの家屋を吹き飛ばしました。しかし、竹は被害をこうむりませんでした。それを見ていた材木組合に勤務していた 1 人の男が、丸くて中が空洞な構造物なら台風に強いかもしれないということに着想して、研究に取りかかりました。着想から 5 年後、起業すると同時に仮設住宅の「パイプハウス」というのを発売し、プレハブ住宅の元祖となりました。1955 年のことです。

1959 年には 3 時間で組み立てられる勉強部屋「ミゼットハウス」というのも発売しました。工場で加工して現地で組み立てるので、大工職人の腕に依存をしません。工期も圧倒的に短縮されました。おそらくベテランの大工職人は「あんなのは家じゃねえ」と歯牙にもかけなかったと思います。しかし、人々は狂喜してそれを受け入れました。

その後が続いたのが、戦後の財閥解体で日室コンツェルンの中核企業の社員が集まって設立したプラスチックメーカーでございます。これが現在の「旭化成」でございます。人工（にんく）単位の建設業に規格大量生産の製造業のノウハウを注入した、まさによそ者の事例でございます。

予測ができない未来はどんな形になるのか見えないという難しい時代だからこそ、よそ者の目で一度皆様の会社、物事を見てもみることも大事なかもしれません。ということで、今日はよそ者のお話をさせていただきました。若者、馬鹿者などのお話は次回以降にできたらなと思っております。

本日はクラブフォーラムということで、各委員長さんから方針の説明をしていただきます。委員長の皆様にはよろしく願いしたいと思います。以上をもちまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。

本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 碧南高浜防犯協会連合会より「夏の安全なまちづくり県民運動実施について（お願い）」が届いております。
- ・ 安城 RC、西尾 RC、西尾一色 RC、知立 RC、西尾 KIRARARC、半田 RC、半田南 RC、岡崎東 RC、豊田 RC より 2026-2027 年度クラブ事業計画書が届いております。
- ・ 地区大会登録のご案内を配布させていただきました。日時は 2026 年 11 月 14 日（土）、本年度より土曜日 1 日のみの開催となります。場所はエスパシオ ナゴヤキャッスルにて行われる予定です。出席義務者の方、それ以外の方も多数のご登録をお願い申し上げます。
- ・ 8 月 5 日（水）の例会終了後に第 2 回理事会を開催致しますので、役員、理事の皆様はご出席のほど、よろしくお願い申し上げます。
- ・ 例会変更等は幹事報告書の通りでございます。



岡島晋一幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名（内出席免除者 16 名の内出席者 11 名）出席者 45 名	
出席対象者 45／55 名	出 席 率 81.82%
欠席者 15 名（病欠者 0 名）	

<ニコボックス>

- | | |
|--------|---|
| 杉浦 栄次君 | 7 月 1 5 日のインフォーマルミーティング、皆様方のおかげで無事終える事が出来ました。有難うございました。 |
| 貝田 隆彦君 | |
| 岡島 晋一君 | |
| 角谷 信二君 | 本日、委員会方針説明をさせていただきます。 |
| 鈴木きよみ君 | 本日、会員増強委員会の方針説明をさせていただきます。よろしくお願い致します。 |
| 長田 康弘君 | クラブ会報委員会の方針説明をさせていただきます。よろしくお願い致します。 |
| 石川 鋼勇君 | 杉浦会長、角谷信二さん、藤関孝典さん、先日もご馳走様でした！ |
| 鈴木 洋君 | プログラム委員会の方針説明をさせていただきます。なかよく 楽しく 品格あるクラブ運営に努めます。一年間よろしくお願い致します。 |
| 亀山 晋次君 | 本日、親睦活動委員会委員長方針を発表させていただきます。 |
| 岡田 竜治君 | 出席奨励ニコボックス委員会、皆様からのニコお待ちしております。 |

クラブフォーラム

「各委員長方針説明」



＜クラブ奉仕委員会＞
縦山朋久 委員長



＜ロータリー情報委員会＞
角谷信二 委員長



＜会員増強委員会＞
鈴木きよみ 委員長



＜出席奨励ニコボックス委員会＞
岡田竜治 委員長



＜プログラム委員会＞
鈴木 洋 委員長



＜親睦活動委員会＞
亀山晋次 委員長



＜クラブ会報委員会＞
長田康弘 委員長



＜広報雑誌委員会＞
杉浦保子 委員長

次回例会案内

令和8年8月12日（水）定款第7条第1節（d）（1）による休会

令和8年8月19日（水）クラブフォーラム「会員増強・退会防止」

地区会員増強委員会 委員 吉田滋代氏